### さくら事業所より

さくら事業所の支援員は昨年度と同体制でスタートしています。世話人は1名が退職し、5名体制となり、新しい シフトで支援を行っています。今回は、世話人さんの支援の様子を紹介いたします。当ホームの食事は世話人の愛 情こもった手作りで、物価高騰でも工夫されたメニューは利用者様に大変好評です。ホームページでも紹介してお りますので、ぜひご覧ください。

〒989-6117 宮城県大崎市古川旭5丁目3-3ST ビルB棟1階

TEL: 0229-25-5815

共同生活援助事業所さくら(介護サービス包括型)

グループホーム「こはる」「さくら」「くじら」「あじさい」

●令和7年度 重点項目

「安定的な経営のための入居者の確保」



400円で提 供されていま



毎日の夕食が 楽しみです。

### 援護寮概要

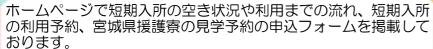
大崎市古川にある宮城県援護寮は、宮城県からの委託を受け、県内(仙台市を除く)に住む精神的な病気や 障害を持つ方を対象に、本人の意思を基に2年間の宿泊型自立支援を行う施設です。自立生活に必要な服 薬・金銭管理、掃除、調理などの生活技術や相談支援を提供するとともに、消費生活講座や創作活動などの 日中プログラムを通じて訓練を行います。特に対人関係スキルの向上を目指し、「社会生活技能訓練 (SST)」を取り入れています。また、短期間の入所や地域生活への移行支援も実施し、利用者の将来設計を サポートしています。

〒989-6117 宮城県大崎市古川旭5丁目7-21 TEL:0229-23-1513/FAX:0229-23-1562 ①自立訓練(生活訓練)・宿泊型自立訓練【定員20名】 ②短期入所(ショートステイ) 【定員1日2名】

- ●指定管理7期目
- ●令和7年度 重点項目 「施設利用率の向上」

# 編集後記

お花見外出や女川への外出、生 活訓練の様子を通して、利用者様 の日常と当施設の雰囲気が少しで も伝わり、興味を持っていただけ れば幸いです。今後も関係機関の 皆様へ、地域と共にある当施設の 姿をお届けしてまいります。



また、「県北ブログ」を随時更新しております。 欠元コードを読み取り、ぜひご覧ください!







短期入所予約フォーム 見学予約フォーム



# Renpokku

6月25日に女川町まで外出しました。IE 女川交番まで足を運び、震災当時の様子や 復興の歩みについて学ぶことができまし た。また、道の駅「上品の郷」で買い物や 食事を楽しみました。 女川外出



# センター長挨拶

地域の関係者の皆様には大変お世話になっております。当施設では対人スキルを身に着け、生活をより良 いものにするため令和3年度から社会生活技能訓練(SST)に取り組んでいます。社会生活技能訓練(SST) で対人スキルを練習することで人との関わりから笑顔が増えたり、利用者様同士でコミュニケーションを取 りながら材料をそろえて料理をしたりするなどの効果も見えてきています。また、社会生活技能訓練(SST) の研修も受講し、職員自身の支援の視点や利用者様への対応も向上しています。これからも利用者様の自立 に向けてお手伝いをしてまいります。

センター長 鷺 伸晃





# 専門講座

### 『身だしなみ講座』

資生堂様から講師をお招きし、男女分かれてスキンケアとメイクについて プロの技を教えてもらいました。利用者様から『美容男子』なんて言葉も 飛び出すくらい充実した講義となりました。









### 『食中毒予防講座』

大崎保健所から来ていただき、食中毒について詳しい説明と手洗いを実際に教えてもらいました。

手洗いは洗えていたと思ってもこんなに汚れているなんて…。実際にこれからの季節もっとも 気をつけないといけないですね。







